

養殖漁業と栽培漁業、魚を増やすにはどちらがよいか

本時のねらい 養殖漁業や栽培漁業に携わる人々の生産を高める工夫や努力について理解する。

学習活動と内容	指導上の留意点（◆）と評価（【】）
<p>1. 既習事項を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養殖漁業は魚を人工的に増やしている。 ・栽培漁業は稚魚を放流して大きく育てる。 <p>2. 学習課題を確認する</p>	<p>◆児童の意見の内容が分かりやすいように、拡大した写真などの掲示資料を用意する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 養殖漁業と栽培漁業、魚を増やすにはどちらがよいか </div>	
<p>3. 小集団で意見交流・考えを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培漁業は自然のバランスをもとに戻す働きがあるから栽培漁業の方が大事だ。 ・なるほどね。自然のバランスを戻して増やしていくことも大切だね。 	<p>◆意見が出しやすいように、あらかじめ小集団を形成しておく。</p> <p>◆評価の結果が分かりやすいように短冊に書かせる。</p> <p>討論のシーン①</p> <p>【わかる・伝える】自分の意見との同じ、ちがうに気づいたり、新たな考えを持ったりすることができるように小集団で話し合う。</p> <p>◆考えた意見を結論、理由の順で話しているか、友達の意見を聞いて反応を返しているかを自己評価させる。</p>
<p>4. 中集団で意見を集約する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この2つの意見は同じ内容だね。 ・この考えは根拠がはっきりしないよ。 	<p>討論のシーン②</p> <p>【わかる・伝える】小集団で出された意見の同じ・ちがいに気づいたり、視点や根拠の有無をもとに意見を評価したりできるように中集団で話し合う。</p> <p>◆視点や根拠の有無をもとに相手の意見を聞き、共通点や相違点について反応を返しているかを自己評価させる。</p>
<p>5. 異なる立場のすぐれた点を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養殖漁業の漁師の収入の安定という意見が一番。安定すれば、たくさん捕りすぎることはないから。 ・栽培漁業の70種類以上を扱っているという意見がいいな。多くの種類を増やすことになるから。 	<p>討論のシーン③</p> <p>【わかる・伝える】良さを理解できるように、視点をはっきりさせて話し合う。</p> 
<p>6. 本時の内容をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらにもすぐれている点がある。それは〇〇と△△である。なぜなら・・・ 	<p>◆意見の根拠や順位を把握しやすいように、構造的に板書する。</p> <p>◆学習の成就感を持てるように、児童の学習のふり返りをもとにまとめを行う。</p> <p>【知識・理解】養殖漁業・栽培漁業で働く人の魚を増やすための工夫や努力を理解している。</p>